

藤岡市



# 議会だより

発行日 平成21年5月15日 発行 藤岡市議会 編集 藤岡市議会だより編集委員会 印刷 イシイ印刷株式会社  
藤岡市ホームページ <http://www.city.fujikawa.gunma.jp/>

第46号



庚申山総合公園

## 3月定例会の あらまし

定例会は、3月3日から3月18日までの16日間の会期で開催されました。平成21年度藤岡市一般会計予算など59議案が提出されました。

3日〓本会議 会期の決定。議案57件を上程、うち41議案を即決。

4日〓教務厚生常任委員会。

9・10日〓予算特別委員会。

12日〓本会議 一般質問。

18日〓本会議 委員会付託議案16件を可決。市長提出追加議案1件を即決。

議員提出議案1件を継続審査。

# 3月1日 定例会 一般質問

## 都市計画について

木村喜徳

**問** 北部工業団地第2期計画地について開発がスムーズにいかないような要因があると聞いていますが、その問題点と解決策を伺いたい。

**答** 問題点としては、全域が現地確認不能地であり、また、相続人を特定できず追えない状況のものもあります。そのほか、地権者から現地での耕作継続の意向が示されていません。

解決策としては、相続人不明土地は、相続財産の法人化後取得、耕作意思のある土地については協力をお願いし、状況によつては開発区域から除外して進める方法も検討します。

**問** 三本木工業団地について、今の経済状況、また長瀬線の開通が早く5年から6年先、そうした状況下の中での急ぐのか、また、この地域は工業用地でなく、スポーツ、文教、観光、そういうものを兼ね備えるような地域として開発をした方が望ましいと考えるが、変更する考えはないか伺いたい。

**答** 急ぐ理由については、企業のスピードの速さに対応するためです。

変更の考えはないかについては運動公園を進めていくには市単独で用地を買い上げ、施設の造成も市の負担となり、これもできない。買い上げて売れる工業団地に方針を決定しました。

**問** 藤岡インターチェンジ周辺開発については、市長等があいさつの中で群馬県の玄関口だ、藤岡市はこういう所を持つているとあいさつだけで終わっている。あいさつをするからには、それなりの計画を作つて進めたら良いと思う。5月の都市計画の変更の審議会に議案となるのか伺いたい。

**答** 藤岡インターチェンジ周辺開発は今回は入れません。

## 障がい児保育事業と障がい児学童保育事業について

山田朱美

**問** 障がいを持つ子どもの保育園への受け入れ状況について伺います。

**答** 市内保育園の障がい児の受け入れ状況は重度・中度・軽度障がい児合わせて20名が入園しております。多くの園児を受け

入れていただいておりますが、園によっては保育士の不足などにより受け入れできない園もあります。

**問** 障がい児受け入れに対する補助金制度について伺います。

**答** 障がい児保育事業は、市の単独補助で障がい児1人月額5万3800円、県単独補助で月額3万7700円を保育園に交付しております。平成22年度には、県単独補助事業が地方財政措置において地方交付税算定対象が拡大され廃止となりませんが、今後も障がい児を受け入れている保育園への保育体制の充実と実施

保育園の拡大が図れるよう、市で補助を行うとともに障がい児保育の重要性を鑑み、市独自の制度を設け、重度障がい児・中度障がい児等の補助基準額について、補助金審査会等に諮つて決定したい。

**問** 障がい児の学童保育所への受け入れ状況に

ついて伺います。

**答** 障がい児を受け入れている学童保育所は7ヶ所、延べ38人が登録し、うち28人は、障がい児学童保育所「ふらつと」の利用者です。一般的な学童保育所での障がい児の受け入れが、職員体制や施設の問題などもあり、依然として困難な状況にあると思われれます。

**問** 障がいのある子どもへの今後の施策等伺います。

**答** 障がいの早期発見と療育体制の整備を図るために児童デイサービス事業、また小中学生及び高校生の放課後や長期休暇等に、特別支援学校等に通学する心身障がい児や発達障がい児を対象に遊びや文化活動を通しての集団活動、社会適応訓練を行う事業を総合学習センターが完成することにより、空いた施設を利用し実施したいと考えています。

## 経済対策について

窪田 行隆

**問** 定額給付金は所得の減少に苦しむ市民への生活支援と、消費を促す事による地域の経済対策として実施されるものですが、藤岡市での概要を伺います。

**答** 対象世帯数は2万5668世帯で、7万459人となり支給総額は約10億7000万円となります。

**問** 申請は郵送ということですが、当初から窓口でも受け付けるべきと考えます。また申請には証明書類と通帳のコピーが必要ですが、山間部の高齢者世帯などには困難と考えられますが、援助や対策について伺います。

**答** 本庁と鬼石総合支所に申請窓口を設置します。また、申請が困難な場合、世帯主以外の家族、代理

人の申請も可能です。民生委員の協力をいただく等色々な方法を考えて進めていきたい。

**問** 経済界と協力して、地域経済の活性化のためプレミアム商品券を定額給付金の給付と時期を合わせて発行するべきと考えますが伺います。

**答** プレミアム商品券を、定額給付金に合わせ販売する準備を進めています。



前回のプレミアム商品券

**問** 子育て応援特別手当は多子世帯の負担への配慮として、幼児教育期の子育てを支援するためのものですが、制度について広報が必要であると考えますが伺います。

**答** 広報ふじおかに掲載するとともに、保育園・幼稚園・小学校にチラシを配りPRしていきたい。

## 教育施設への芝生の導入と管理について

**問** 芝生は多くの効用がありますが、経費が多額です。総合学習センターの芝生広場は、ポット苗移植法の鳥取方式で経費を削減し、ボランティアの活用を行うべきと考えますが伺います。

**答** 鳥取方式は素晴らしい取り組みであり、経費の削減と市民活動の動機付けになります。ボランティアの活用については、管理の時点で実現できる

よう検討していきたいと考えます。

**問** 鳥取方式により、校庭の一部芝生化を、実験的に導入すべきと考えますが伺います。

**答** 今後検討していきたい。



## 地上デジタルテレビ放送について

岩崎 和則

**問** 地上デジタルテレビ放送受信可能地域はどのくらいなのか伺います。

**答** 約2万5400世帯で約98%が受信可能となる見込みです。

**問** 未整備の共聴組合はどのくらいあるのか、難視聴地域、難視聴施設となる可能性がある地域はどのくらいあるのか伺います。

**答** 現在28の共聴組合があり、このうち10組合が改修済、あるいは改修中となっており、平成21年度においては3組合が改修予定で、未整備の共聴組合は15組合となります。鬼石中継局整備後の状況を含め、各組合と連絡を取り合い、状況の把握に努めていきます。

**問** 平成23年7月を待たずに経済的に困窮している方への支援、受信機器購入等支援、また高齢者障害者、母子家庭等の受信環境の整備についてサポートが必要な世帯については、どのように計画、実施するのか伺います。

**答** 生活保護世帯や障害者世帯の他にも、介護被保険者、ひとり親家庭、国民年金受給者等、経済的に困窮する低所得者がおります。チューナー等の支援をする場合は、支援対象とならない世帯との不公平感を増すことのないよう明確な基準を示し、国や県の動向に注意しながら検討してまいります。また、周知徹底を第一に考え、特に要介護世帯やデジタル放送への対応方法を理解することが困難と想定される高齢者のみの世帯には技術的なサポートが必要であると考えます。

**問** 市営住宅等、集合住宅の受信環境整備の対

策について伺います。

**答** 市営住宅等の集合住宅の地上デジタル化対策については、宮本団地等は今年度に整備完了が見込まれており、平成21年度予算において、本郷団地の3棟を改修することにより、すべての集合住宅のデジタル化対策が完了する見込みとなっております。

## 遊休農地対策

について

茂木 光雄

**問** 藤岡市の遊休農地はどのようになっているか、また、今後、遊休農地をどう解消していくか伺います。

**答** 昨年8月から9月の耕作放棄地の調査の結果、市内の耕作放棄地は約230ヘクタールで、耕作放棄地比率は16・3%となっておりです。日野、

高山、鬼石地区の農地がかなり山林、原野化しています。こうした中、平成21年度に担い手育成総合支援協議会の中に、市農業委員会、JA、土地改良区等の農業関係団体のメンバーで構成する体制を組織し、耕作放棄地の発生防止と解消に向けた対策を進めていきたい。また、定年帰農者等の新規就農者対策については、今後、農地法の改正等の動向を見きわめながら、市がどのような支援ができるのか検討し、耕作放棄地が解消されるよう努めたい。

## 定住対策について

**問** 人口増加策、また、藤岡市に住宅を求めて来た人に対し、利子補給や奨励金制度を導入してはどうか、伺います。

**答** 将来人口推計で、平成29年度には6万4990人に減少すると推測されておりです。藤岡市では企業誘致による雇用の拡大、住宅施策の総合的推進や子育て支援等により、定住人口の増加を図っていく考えである。ふじおか定住促進構想の中で、優良な住宅開発支援など総合的な定住対策を促進していきたい。また、住宅を造った場合の支援策も含め、これから研究して、早く事例が示せるようにしていきたい。



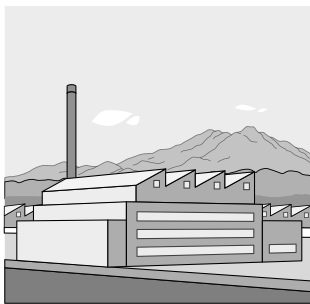


## 企業誘致について

渡辺 徳治

**問** 過去10年間、企業誘致のための関連道路づくりに31億円支出し、企業からの税収は9億5000万円。金額の面では採算が取れていない。工場誘致は自主財源の確保と説明してきたが、どのように貢献しているのか数字をあげて説明を伺いたい。

**答** 誘致した企業からの税収は、自主財源の確保に大きな貢献をしております。ここ10年間で誘致した企業の市内の正規従業員数約450人からの住民税は、平均年収400万円、配偶者、子ども2人と仮定して、年間約3700万円となります。また、関連道路は企業誘致のみだけではなく、渋滞緩和や地域住民利便性の向上に寄与し、大きく公益に資することが考えられます。

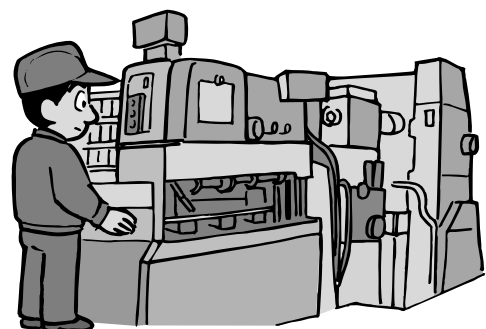


**問** 藤岡市民450人が新たに雇われた。という答弁がありましたけれど、昨年の議会では、472人雇用が増えたけれど、市民はその内160人という答弁でした。今、450人で計算されましたが、自主財源に大きく寄与したという形に数字的には出てこない。根拠があらたら数字的に伺いたい。

**答** この工場誘致につきましては、細かい資料を今もついでいたしませんので、効果につきましては、地域の渋滞緩和や地域住民の日常生活に大きく寄与しているという事でありませぬ。

**問** 昨年度の道路特定財源の審議の中で、政府は企業が新たに進出するには、インターチェンジから10分以内にあることを企業は望んでいる。だから高速道路を造る必要があり、インターチェンジを降りて10分で行ける所に工業団地を造ると説明していました。三本木工業団地まで何分かかるかといえは20分から30分近くかかる。地理的な立地条件からみても、企業が選ぶには、最もふさわしくない地域だと思います。経済情勢からも、価格面からも悪条件の整った所だと言わざるを得ません。違った意味で政治決断を求めます。

**答** 進めることで判断をさせていただきます。



# 高齢者を取り巻く 問題について

齊藤 千枝子

**問** 各団体が役割や事業を相互に認識し、共有や分担することにより、地域が抱えている高齢者の問題を幅広く様々な視点での見守りや支援体制ができると思います。高齢者を取り巻く関係団体で地域支援ネットワーク会議ができないか伺います。

**答** 在宅介護や生活支援を必要とする人を早期に見出し、その人に対し迅速に最も適した形でサービスが提供できるように各団体が共通理解のもとで連携し、適切な支援ができるよう仕組みづくりを推進してまいります。

**問** 後期高齢者の方が増えてきます。認知症の早期発見が必要と思う取り組みについて伺います。

**答** 認知症の早期発見、早期治療については大変

重要な課題となっています。家族やかかりつけ医等が連携し、高齢者が住みなれた地域で安心して、その人らしい生活ができるよう体制整備に取り組んでいきたい。

**問** 認知症について正しく理解するための基礎知識や日常的な予防等を広報ふじおかで特集を行うならよいと考えるが伺います。

**答** 本市では認知症への理解を深めるため、500人の方に認知症サポートリーターになって頂きました。正しい知識や啓発のため、広報ふじおかに認知症に関する記事を掲載したいと考えております。

**問** 閉じこもりがちな高齢者が自宅から歩いていける場所に週3・4日開いている(まち中交流場所)サロンの設置ができないか伺います。

**答** 地域及び住民主導型での立ち上げが理想と考えています。

**問** 各公民館のトイレの床をフローリングに、市民ホールに洋式トイレを、また、市営施設で高齢者が多く訪れる所のトイレに手すりの設置ができないか伺います。

**答** 公民館のトイレの床は今すぐ改修することは難しい。市民ホールについては男子トイレ1基・女子トイレ3基を洋式トイレに改修します。また手すりについては順次設置してまいります。



## 編集後記

若葉青葉を渡る風もさわやかで、すがすがしい季節となりました。政府の経済対策の一環として行われる太陽光発電への設置補助金、エコカー減税、省エネ家電のエコポイント制など、今後の国の政策においては、二酸化炭素の排出が少ない低炭素社会の推進が行われていくものと思います。

私たちも、地域経済の発展とともに、環境に配慮したまちづくりを進め、若い人たちに、未来を明るく描いてもらえる藤岡市にしたいかなければならないと考えます。

平成21年3月定例会において、平成21年度一般会計予算をはじめ、13の特別会計予算が可決されました。また、一般質問では7名の議員から、広範囲にわたり活発な質疑応答が行われました。

「議会だより」も第46号となり、市民の皆様には議会活動がより一層ご理解をいただけるような、わかりやすく読みやすい「議会だより」にしていきたいと思っております。今後とも、よろしくお願いたします。

委員	委員	委員	委員	委員	委員	副委員長	委員長
齊藤	茂木	渡辺	青木	冬木	佐藤	反町	吉田
千枝子	光雄	徳治	貴俊	一俊	達哉	清淳	達哉

## 市議会を傍聴しよう

議会は3・6・9・12月の定例会と随時の臨時会が開かれます。

傍聴希望者は、市役所2階議会事務局前の傍聴人受付へ申し込んでください。

問い合わせ 市議会事務局  
(1 22 1211 内線 2361)

掲載してある一般質問は要約してありますので、詳しくは藤岡市のホームページや図書館・市役所相談室で会議録(6月上旬公開予定)をご覧ください。

# 教務厚生常任委員会報告

## 所管調査

平成20年8月28日(木)午前9時30分より担当部課長より概要説明を受けた後、現地調査を実施しました。

学童保育は現在500人以上の児童が放課後等に施設を利用。今年度から開設した平井学童保育所、施設も充実し利用者の多い立石放課後児童クラブを調査。

### 平井学童保育所

平井学童保育所は平井地区の保護者が就労等により、昼間家族がいない児童に対して健全育成を図るために今年度より開設し、29名が登録している。

現在も平井小学校舎2階の図書室を一般児童と共用しているため、学童保育施設に対する課題も多く見られる。平成19年度に200万円でエアコン等を購入しているが、有効に活用できない環境であり、今後検討の余地があると思われる。

### 立石放課後児童クラブ

小野小学校に通学する児童を対象に57名が登録している。この施設は保育園・学童・子育て支援をひとつのスペースで合理的に運営している。

施設もきちんと整備されており、異年齢の児童たちが園庭で楽しそうにボール遊びに講じていた。学童保育所についてのパンフレット等も詳細に書かれており保護者も安心して任せられるのではないかと思われる。

\*\*\*\*\*



藤岡市福祉支援センターふれあい

親子の交流の場、子育て不安の相談等の場として市内に私立5ヶ所、公立1ヶ

所の地域子育て支援センターが開設。利用者の多い、立石ちびっこくらぶを調査。

### 地域子育て支援センター 立石ちびっこくらぶ

立石保育園内で行っている子育ての交流の場である。親子の参加組数は年間4960組と他の支援センターの倍以上の親子がこのセンターを利用して

いる。園長の利用者への心配りもあるが、主任保育士を中心に支援センターの役割をよく理解し、利用者のニーズに合った対応が、多くの親子に利用されているようである。

\*\*\*\*\*

企業への就職が困難、職場へ適応できない方へ社会参加を支援する「ふれあい」には30人が登録。日常の生

活訓練及び機能訓練を行う「もくせい」には12人が登録。福祉支援センターの役割、位置づけを確認するため調査。

### 藤岡福祉支援センター ふれあい・もくせい

職場に適應できない精神障害者に対して通所で職業訓練を行い、自立を支援する施設である。様々な障害の程度による中で指導者の方々の根気と地道な努力が見られた。大変低い賃金ではあるけれど仕事を発注してくれる会社に対して感謝の気持ちを持った。

\*\*\*\*\*

- 委員長 山田 朱美
- 副委員長 渡辺新一郎
- 委員 松村 晋之
- 委員 茂木 光雄
- 委員 冬木 一俊
- 委員 佐藤 淳
- 委員 隅田川徳一
- 委員 吉田 達哉

議案等審議結果 1月臨時会

番 号	件 名	結 果
(市長提出議案)		
第 1 号	吉井町の廃置分合による多野藤岡広域市町村圏振興整備組合からの脱退に伴う財産処分に関する協議について	可決(全員一致)
第 2 号	吉井町の廃置分合による多野藤岡医療事務市町村組合からの脱退に伴う財産処分に関する協議について	可決(多数)

議案等審議結果 3月定例会

番 号	件 名	結 果
(市長提出議案)		
第 3 号	教育委員会委員の任命について	同意(全員一致)
第 4 号	三波川財産区管理会委員の選任について	同意(全員一致)
第 5 号	藤岡市認可地縁団体印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正について	可決(全員一致)
第 6 号	藤岡市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	可決(全員一致)
第 7 号	藤岡市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について	可決(全員一致)
第 8 号	藤岡市職員の給与に関する条例の一部改正について	可決(全員一致)
第 9 号	藤岡市職員の懲戒の方法及び効果に関する条例の一部改正について	可決(全員一致)
第 10 号	藤岡市職員の公益的法人等への職員派遣等に関する条例の一部改正について	可決(全員一致)
第 11 号	藤岡市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正について	可決(全員一致)
第 12 号	藤岡市福祉医療費支給に関する条例の一部改正について	可決(多数)
第 13 号	藤岡市特定地域生活排水処理事業の整備に関する条例の一部改正について	可決(全員一致)
第 14 号	藤岡市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正について	可決(全員一致)
第 15 号	藤岡市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	可決(全員一致)
第 16 号	藤岡市介護従事者処遇改善臨時特例基金条例の制定について	可決(全員一致)
第 17 号	藤岡市介護保険条例の一部改正について	可決(多数)
第 18 号	藤岡市高齢者自立センターの設置及び管理運営に関する条例の一部改正について	可決(多数)
第 19 号	藤岡市小口資金融資促進条例の一部改正について	可決(全員一致)
第 20 号	藤岡市下水道条例の一部改正について	可決(全員一致)
第 21 号	藤岡市自然の家等の設置及び管理に関する条例の廃止について	可決(全員一致)
第 22 号	藤岡市鬼石多目的ホールの設置及び管理に関する条例の一部改正について	可決(全員一致)
第 23 号	藤岡市みかばみらい館の指定管理者の指定について	可決(全員一致)
第 24 号	藤岡市営戸塚土地改良事業計画の変更について	可決(全員一致)
第 25 号	群馬県市町村総合事務組合の規約変更に関する協議について	可決(全員一致)
第 26 号	群馬県市町村総合事務組合の規約変更に関する協議について	可決(全員一致)
第 27 号	群馬県後期高齢者医療広域連合の規約変更に関する協議について	可決(全員一致)
第 28 号	工事請負契約の締結の議決事項の変更について	可決(全員一致)
第 29 号	工事請負契約の締結の議決事項の変更について	可決(全員一致)
第 30 号	工事請負契約の締結の議決事項の変更について	可決(全員一致)
第 31 号	工事請負契約の締結の議決事項の変更について	可決(全員一致)
第 32 号	市道路線の廃止について	可決(多数)
第 33 号	市道路線の認定について	可決(多数)
第 34 号	平成 20 年度藤岡市一般会計補正予算(第 4 号)	可決(多数)
第 35 号	平成 20 年度藤岡市国民健康保険事業勘定特別会計補正予算(第 2 号)	可決(多数)
第 36 号	平成 20 年度藤岡市後期高齢者医療特別会計補正予算(第 2 号)	可決(多数)
第 37 号	平成 20 年度藤岡市介護保険事業勘定特別会計補正予算(第 3 号)	可決(多数)
第 38 号	平成 20 年度藤岡市介護老人保健施設特別会計補正予算(第 2 号)	可決(全員一致)
第 39 号	平成 20 年度藤岡市学校給食センター事業特別会計補正予算(第 2 号)	可決(全員一致)
第 40 号	平成 20 年度藤岡市下水道事業特別会計補正予算(第 3 号)	可決(全員一致)
第 41 号	平成 20 年度藤岡市特定地域生活排水処理事業特別会計補正予算(第 1 号)	可決(全員一致)
第 42 号	平成 20 年度藤岡市簡易水道事業等特別会計補正予算(第 1 号)	可決(全員一致)
第 43 号	平成 20 年度藤岡市三波川財産区特別会計補正予算(第 2 号)	可決(全員一致)
第 44 号	平成 20 年度藤岡市水道事業会計補正予算(第 2 号)	可決(全員一致)
第 45 号	平成 20 年度藤岡市国民健康保険鬼石病院事業会計補正予算(第 1 号)	可決(全員一致)
第 46 号	平成 21 年度藤岡市一般会計予算	可決(多数)
第 47 号	平成 21 年度藤岡市国民健康保険事業勘定特別会計予算	可決(多数)
第 48 号	平成 21 年度藤岡市老人保健事業特別会計予算	可決(多数)
第 49 号	平成 21 年度藤岡市後期高齢者医療特別会計予算	可決(多数)
第 50 号	平成 21 年度藤岡市介護保険事業勘定特別会計予算	可決(多数)
第 51 号	平成 21 年度藤岡市介護老人保健施設特別会計予算	可決(多数)
第 52 号	平成 21 年度藤岡市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算	可決(全員一致)
第 53 号	平成 21 年度藤岡市学校給食センター事業特別会計予算	可決(全員一致)
第 54 号	平成 21 年度藤岡市下水道事業特別会計予算	可決(全員一致)
第 55 号	平成 21 年度藤岡市特定地域生活排水処理事業特別会計予算	可決(全員一致)
第 56 号	平成 21 年度藤岡市簡易水道事業等特別会計予算	可決(全員一致)
第 57 号	平成 21 年度藤岡市三波川財産区特別会計予算	可決(全員一致)
第 58 号	平成 21 年度藤岡市水道事業会計予算	可決(全員一致)
第 59 号	平成 21 年度藤岡市国民健康保険鬼石病院事業会計予算	可決(全員一致)
第 60 号	平成 20 年度藤岡市一般会計補正予算(第 5 号)	可決(多数)
(議員提出議案)		
第 5 号	藤岡市パイ捨ての防止に関する条例の制定について	継続審査
請 願		
第 1 号	物価に見合う年金引き上げを政府に求める請願	不採択(少数)